

最近のマイグーム、老化した細胞を修復するにはサーチュン遺伝子の活性化、そのカギとなる食品はザクロ、というわけだザクロ(の種)をヨーグルトに入れて食べてます。ふいはははは、これでじいさんになっても旅に出てやる!

自問自答

その10

令和5年5月26日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

発行人: 短パンでねる → ポシがひたすら脚を
なめる → 気化熱で脚が冷える → その結果
夜中に脚が「つる」。くそ〜! いたからたま〜。 

テストは受けた後が
大事なんだよなあ。

と、相田みつを風に始まりましたが、数学では早くも1章の章末テスト
が終了しました。有効活用できてますか?

【ホントにあった話】

1年生の担任をしたとき、「これから中学校では定期テストが年に5回あります。テストは受けた後が大事なんです。返却されたら、必ず間違えたところを復習してみてください。テストではできなかったところが、卒業するまでにはできるようになった、そういうことが増えてきます。できなかったことができた! わからなかったことがわかった! そういう学ぶ楽しさを実感できると思います。」という話をしました。

小学校では勉強が苦手だった生徒がいました。確かに、入学後初めて受けた定期テストの結果は、各教科とも平均を大きく下回っていました。上の話を受けて、その子は本当に実践しました。テストがあるたびに自分で用意したノートに間違えたところを直していく。ただひたすらに,,,3年間塾に行くこともなく、ただひたすらに、自分が間違えたところを確認し、「あ〜、なるほどねえ」を繰り返す。考えてもわからなければ、よく質問に来ていました。

3年後、入学した時は「高校なんて行けないかも,,,」と不安そうに言っていたその子は、第一希望の高校に入学していきました。総合学科で人気の高い高校に,,,入学時の成績では考えられないような結果に本人も大喜び。

そういうことは3年前に言ってくれよお、今更遅いよ〜、もう3年生になっちゃってるんだよ〜と嘆いているあなた、人はある行動を3ヶ月続けたら、それは習慣になると言われます。まずは1ヶ月(30日)取り組んでみますか。するとどうなるか。

今、あなたの持っている力を「1」とします。これから毎日ちよっとだけ、0.1だけ努力して「1.1」にする。それを30日続けると、 $1.1 \times 1.1 \times 1.1 \times \dots \times 1.1$ はおよそ「17」にもなります! ほんの1ヶ月前まで「1」だったあなたの力は「17」にまで向上します。

反対にちよっとだけ、0.1だけさぼって「0.9」にする。30日さぼり続けると、 $0.9 \times 0.9 \times 0.9 \times \dots \times 0.9$ は何と0.04になってしまいます! 戦闘能力ほぼ0じゃん\(/ロ\)ココハドコ?(/ロ)/アタシハダアレ?

行動を選ぶのはあなた! 応援するのは先生! 他の教科の小テストや、これから迎える実力テスト&定期テスト、取り組むチャンスはまだあります。健闘を祈ります!

ちなみに実力テストは6月8日&9日だよ〜。定期テストは20~22日だよ〜。手帳を活用してね♡

スチオン・スピン中学校。やはりこはっ。交流前のごあいさつに直接訪問した方がよいのでは。あと、終わった時は直接お礼を言い... しょうがない出張で。他に行きたい人? 現地集合・現地解散でいいよな、

自問自答

その11

令和5年5月31日(水)

広島市立己斐上中学校 進路通信

発行人: 韓国を旅したのはもう30年近く前ですかね。そういや時差はなかったか。射撃場もあった「ふ」



ちょっとその
カンコクへ

「ちょっとそのコンビニへ」。うーん,, ,やはり似てますね。そのぐらいご近所さんである韓国との国際交流企画, 名乗りを上げたパッカー候補生の皆さん, 今後新たな情報が入り次第お知らせしますね。また, 他の皆さんも「やっぱ, やってみようかなあ」という気になったときには, 気軽に名乗り上げてみてください。

私が海外(同年代)の人との交流で強く意識した, というか深く考えさせられたのは, ベトナムを旅した時。ベトナムの「クチ」という町にも戦争の傷跡がたくさん残っています。アメリカとの戦争で枯葉剤をまかれ, いわゆる奇形児と呼ばれる(二人の体がひっついて生まれた赤ちゃんだったり, 目が一つだったり, 頭が異様に大きかったり)赤ちゃんがたくさん生まれたのね。

なぜ枯葉剤をまかれたのか, ベトナムはどうやって対抗したのか, などの講義は高見先生に譲るとして, そのクチという町へ行ったとき, ドイツ人のパッカー(同年代)と会い話をしました。私が広島出身だと知ると, まあ~しゃべるしゃべる,, ,平和について, 戦争について, の自分の考えや思い, (どうやら大学で歴史を専攻しているらしく)をこれでもかってぐらい話してくるわけですよ。(ドイツ人だけど英語で)

そうなるに出てくる英単語も知らないものが多いし, 正直, 彼が何を言っているのかさっぱり??? (泣)。でもそこで私の悪いクセが出ちゃうんですね。正直聞き取れてもいないのに, 絶妙なタイミングで何度も「ア~ハッ」って合いの手を入れちゃうんですわ(-.-)y-[∞]なので向こうは私が完全に話を理解していると思うわけですよ。まったく迷惑な話じゃ,, ,って悪いのは100% 私なんですけどね。

で, 話の最後に完全に聞き取れた一言がこちら。「で, お前はと思う?」(;'▽') ウツ,, ,そんなん日本語でも回答はムリ,, ,そこまで他人に語れるくらいの意見は持ってないです,, ,ごめんなさい,, ,って感じ。何とか絞り出した回答は「ごめんよ。私の英語力では私の考えを伝えることができないだよ。」と, めっちゃ空気気まずいわ。あのドイツ人の『お前, 今まで「ア~ハッ」「ア~ハッ」連呼しとったやん,, ,』的な顔が忘れられませんな。

いやあ, あの時は自分の考えの浅さを痛感しましたね。まあ, 皆さんも同年代の他国の人と交流してみると, 何かしら感じるもの, 得られるものがあつたらいいなあと思って, 今回の企画(依頼)を引き受けたというわけです。

ちなみにわからないときには「わからない」と認めましょう(笑)。あと, 口から出まかせのことを言っていると災いが降り注ぎます。口から出まかせばっか言ってた私には何度か災いが降り注ぎました(-_-メ)。代表的な災いにヨルダン(中東の国ですね)での「少林寺編」があるのですが, その話はまた今度。イエメンでの「サッカー代表編」やタイでの「キックボクサー編」など, あ~口から出まかせばっかだったな。